

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	散歩や外食を行なっているが、入居者様にとっては、足りているとは思えない。	入居者様の希望を取り入れながら、定期的に月1回の外食を実施し、生活の中の楽しみを増やしていく。また、外食だけでなく、季節を味わう外出も数多く取り入れていく。	毎月のレクの担当者が早い時期から細かな計画を立て、リーダーをはじめ、他職員のアドバイスを受けながら、無理の無い、月1回の外食を実施し、気候の良い季節には積極的に外出を行なう。	6ヶ月
2	2	今以上に地域との交流を深めたい。	入居者様がホームにいても地域の中でなじみを持って生活出来るよう、事業所自体がより多く地域との日常的交流を持つ。	地域、自治会の活動に積極的に入居者様と一緒に参加し、交流をより一層深めていくようにする。	12ヶ月
3	8	日常生活自立支援事業や成年後見人制度にかんしての認識が低い。	権利擁護に関し、学習し理解する。	研修会、勉強会を開催して職員に権利擁護に関し、学習、理解を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。